鎌倉朝日新聞社
広告をお待ちしています
地域の活性化のためにも
TEL 0467(24)8553
FAX 0467(23)1205

お掃除サービス・家事お手伝いサービスなら
ダスキンメリーメイド鎌倉店
☆エアコンクリーニングなどのプロのおそうじ
ダスキンオークラサービスマスター
0120-3-82820
●ダスキンオークラトータルグリーン(造園と庭木の管理)も好評受付中です!!
ダスキンオークラ 検索
www.duskin-city.com

Florist
ナカムラ生花

42年の家業に終止符

人力車・有風亭の青木さん 6月に感謝の会

鎌倉の人力車でお馴染みの有風亭・青木登さん(77)が今年9月末で引退する。体力の限界だという。

お世話になった人たちへ感謝を伝え、引退表明をしようと、6月8日18時、段葛のKOTOWA鎌倉鶴ケ岡会館で「有風亭 感謝の幕引きの会」を開催する。

青木さんは茨城県結城市の農家の出身。脱サラで、1984年元旦、鎌倉で初代人力車を創業したのは35歳のとき。鎌倉が好きだったことと、体力に自信があったのでこの仕事を選んだ。当時は東日本に人力車がなく、西の飛騨高山に視察にいき、そこで中古の人力車を買い取った。以来42年間、人力車を引いてきた。今使っている車は5台目。車両重量80kgに2人乗せると約90キロ、計約170kgの重さをひいて70代まで1日12、13km走った。雨天休業、年間約300日の営業で、創業からの42年間で12万km。「地球を3周したことになる」と青木さん。結婚式、成人式、七五三の利用が9割で、これまでの利用客は約12万人(うち婚礼約1万1千組)という。

24、25年前から同業者が進出してきて、今鎌倉には人力車の会社が3社ある。商売はなかなか大変だが、青木さんは、「客引きはしないという信条をつらぬいた。悔いはない。これまでやってこられたのは応援してくださった皆さまのおかげ」と晴れやかな笑顔。

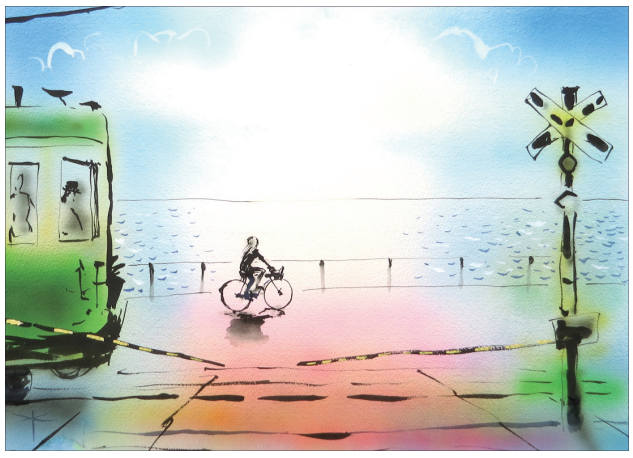
草津の旅館組合から頼まれて、1987年から昨年まで夏の間(7月末～8月末)草津に出張した。その37年間の功績が認められ、草津町・草津温泉観光協会・同旅館協同組合の3者から6月8日の幕引きの会で感謝状が贈られる。

幕引きの会は会費1万円。青木さんは「ぜひ多くの皆様にいらしていただきたい」と話している。申込は青木さん☎090・3137・6338 4

鎌倉・小町通を走る人力車 青木さん

スケッチ日和 (87)

「日坂踏切」 黒川 明



日坂踏切は鎌倉高校前駅の鎌倉側にある。人気アニメのおかげで有名になった。下り坂と踏切が、海とともに夕日を受けて輝く風景は素晴らしい。

鎌倉方面と藤沢方面から電車が来ては去っていく。いろいろな角度から写真を撮った。撮った写真を後日確認してみると、国道を走ってゆく自転車が写っていた。その姿が気に入った。

駅を出た車両が鎌倉方面に向かう、逆方向に自転車が走る。すべては初夏の陽光に溶けてゆく。 水彩 36×51cm

学校教育シンポジウムに200人

「生きる力」を可視化する調査も

葉山町

葉山町では4月から南郷中学校区で施設分離型の小中一貫教育が始まった。

学校教育シンポジウム「楽校(がっこう)をつくろう!」が3月31日行われ、学校関係者や児童、動画配信視聴者を含めた200人以上が参加。児童たちの実践発表を中心に、学校と地域がともにつくる探求的な学びの力や、葉山らしさを生かした学びの未来を語り合った。

第1部は、東京学芸大学から荻上健太郎准教授が予測不能な未来を生きる子どもたちが身に着けるべき生きる力「エージェンシー」や、個人が幸せや生きがいを感じ、地域や社会も豊かさを感じられる包括的な「ウェルビーイング」の概念を解説。子どもたちの探求心を地域と育てる総合学習での学びが、子ども・教師・学校・地域すべてのウェルビーイングとなることを伝えた。

2部は上山口小学校4年生が学区内を歩く探求学習で防災に着目した「上小防災プロジェクト」を発表。危険箇所や過去の災害の調査、避難所や訓練、事前の備え、日常の挨拶や協力の大切さを訴えた。6年生は栽培したサツマイモからお菓子を商品開発するプロジェクトを発表した。

3部のパネルディスカッションでは、同校教員や山梨県仁町長を交え、お菓子作りと福祉を組み合わせた事業を展開する「3pm・さんじ」の横田美宝子さんが子どもたちを支援する中で得たものを語り、稲垣一郎教育長が、子どもたちの思考力と主体的な学びが本物の知識へとつながる探求学習の重要性を共有した。

同日、町と同大学が連携する「教育ウェルビーイング指標」の開発に向けた共同研究の説明があった。教育で重要視されながらも体系的には評価されていない「生きる力」にあたる「非認知能力」や「エージェンシー」を可視化する先行実証を昨年12月から約1カ月、長柄小学校で実施したと発表。

調査は4～6年生280人へのアンケートで行われ、他者協力の数値が比較的高いことや、家庭や友人との関係性が良い傾向にあること、学校や家庭で「イライラ」のネガティブ感情が高いこと、生活満足度は比較的高いこと、などの結果が得られた。

同大学は全国で5校と連携しているが、葉山町は岐阜県山県市や北海道中頓別町と並んで先行した調査に向けて取り組みを進め、町内の他校へも拡げながら目に見えにくいウェルビーイングを評価するエビデンスとしてこの指標を活用し、新しい学びへの変革を進めていくという。 (K)

上山口小防災プロジェクト

フラメンコジャズフェスティバルジャパン

建長寺で初回記念のガラ

フラメンコジャズフェスティバルジャパンが、5月22日から31日まで東京・横浜・鎌倉で開催される。

初開催を記念し、建長寺庭園および法堂で開かれるガラは、30日17時30分～21時30分。

世界的に著名なアーティストらによるフラメンコの情熱とジャズの創造性が響き合う空間で、ミシュランの星を獲得したアンダルシア料理を提供。アキメディア社主催。

詳細とチケットはQRコードで。

映画上映と養老さんの講演

「もっと知りたい昆虫」の題で、チョウセンアカシジミ蝶の生態を追うドキュメンタリー映画上映、鎌倉在住の解剖学者で東京大学名誉教授の養老孟司さん(87)の講演が、4月6日鎌倉市内で行われた。

養老さんは演台の前に立ち、「昨日散歩にでたら、昆虫を見つけてうれしかったんです」と語り始めた。最近昆虫がめっきり減ってしまい、果実の受粉も人の手で行っていること、ミツバチも減っているがその理由がなんだかわからないこと、わからないのが自然の世界で、今の世の中はそれに相対する人工の世界でそれが主流になり、「ああすればこうなる」と結果を重視する傾向にあるがそれではおもしろ味がない等々を話した。そして、近著の『日本が心配』にふれた。

近い将来南海トラフ巨大地震が日本を襲い、莫大な被害が出ることを危惧する養老さんは、同著でそれに対する「備え」と復興後のビジョンを説いている。

主催の「鎌倉で映画と共に歩む会」は「ガンで闘病生活を送られ心配していたが、お元気なお姿で多世代に向けて大変興味深いお話をしていただき感謝の言葉もありません。健康をお祈りしたい」と話していた。

養老孟司さんの近著

明治37年創立
学校法人 鎌倉女学院
中学校・高等学校
心身ともに健康で
国際性豊かな人間教育
〒248-0014 鎌倉市由比ガ浜2丁目10番4号
電話(0467)25-2100(代表)

クルマの売却、迷ったらご相談を

車売るならハッピーカーズ鎌倉店

「車検を通すか迷っている」「免許返納を考えている」―そんなときに頼れるのが、地域密着の車買取専門店 ハッピーカーズ鎌倉店です。

丁寧な対応と納得の高額査定で、たくさんのお客様にご満足いただいています。出張査定は無料。実績豊富な坂野代表がご自宅まで伺います。

査定額に納得できなければ、お断りいただいて構いません。無理な営業やしつこい連絡も一切なし。初めての方でも安心です。

また、「古い」「キズが多い」「走行距離が多い」などで他社に断られたお車も、最低2万円以上(1600cc以下は5千円以上)で買取保証。契約後の減額はなく、代金はその場で現金払い。

名義変更後には、必ず書面でご報告します。最後まで安心してお任せください。

「愛車を高く、安心して手放したい」―そんな方は、ぜひ一度ご相談を。

ハッピーカーズ鎌倉店
☎0467・81・4641
HP: hc-kamakura.jp
9時～18時・定休日なし

「鎌倉朝日を見たとお伝えください」

終の棲み家を考える (132) 後悔先に立たず

能登半島を襲った地震で大きな被害をもたらした惨劇は現在も復旧作業が続いています。

先月ミャンマーで起きた地震でも大変な災害が起きています。建設中の大きなビルが崩れ落ちる姿がテレビに映し出され、まるで映画のセットで作られたように見えます。原因は調査中だと思いますが、粗悪材料・安易な構造計算・施工不良などと言われています。

我が国においては、あれ程ひどい話は聞きませんが、住宅について国は方向を示しています。新築住宅の場合は法律で基準を示し、既存住宅では補強方法を示しています。新築は基準に従わなければ建てられません。既存住宅は従わなくても罰則がありません。それどころか「補助金を出すから補強してくれ」という姿勢です。確かにお金がかかる事なので「ハイわかりました、喜んで」という訳にはいかないと思います。

しかし、自分の家と自分の命です。耐震補強をしないで被害にあい「国が何もしてくれなかった」と訴えますか。手入れをすれば日本の住宅は長持ちします。冷静に考え、自分の家の耐震補強をやりましょう。

一度に行うのが大変なら何度かに分けて行えますし住宅ローンを使うこともできます。ご相談ください。

■日向建設 鎌倉市大船1―15―3
☎0467・47・5454
http://www.hyuuga.co.jp